

伊藤武教授 略歴・業績目録

略 歴

- 1934年3月 仙台市にて生まれる。
- 1953年3月 宮城県仙台第二高等学校卒業
- 1953年4月 東北大学法学部入学
- 1955年4月 東北大学経済学部3年に転学部
- 1957年3月 同上卒業
- 1957年4月 東北大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1959年3月 同上卒業
- 1959年4月 東北大学大学院博士課程進学
- 1963年6月 同上退学
- 1963年6月 大阪府立商工経済研究所入所
- 1968年3月 同上退所
- 1968年4月1日 大阪経済大学講師
- 1972年2月21日 大阪経済大学助教授
- 1981年9月16日 大阪経済大学教授
- 1986年4月～1991年3月 大阪経済大学生協同組合理事
- 1987年4月1日～1989年3月31日 経済学部長
- 1991年4月～1997年3月 大阪経済大学生協同組合副理事長
- 1995年4月1日～1997年3月31日 中小企業・経営研究所所長
- 1997年4月～ 大阪経済大学生協同組合理事長，大学生協大阪事業連合理事

業 績 目 録

[著書・共著書・編著]

- 単著 『金融の基礎理論』 法律文化社 1971年12月10日刊
- 共著 『貨幣・信用の基礎理論』 日本評論社 1978年5月20日刊
- 単著 『信州鎌工業の歴史と現状』 大阪経済大学中小企業・経営研究所 1992年7月15日刊
- 単著 『マルクス信用論の解明』 法律文化社 1982年3月31日刊
- 編著 『貨幣と銀行の理論』 八千代出版 1994年4月25日刊
- 共著 松原和夫編『どうなる日本経済』 法律文化社 2000年9月30日刊
第1部 「バブル以来の金融・財政政策の失敗と『平成大不況』」 執筆
- 単著 『マルクス再生産論研究』 大月書店 2001年2月20日刊

[論文]	雑誌名	雑誌巻号	年月次
宇野氏「利子生み資本論」批判の検討	大阪経大論集	70	1969年7月15日
利子率変動論序説：宇野氏「資金」論の検討	大阪経大論集	76	1970年7月15日
兌換銀行券の本質と運動	大阪経大論集	79	1971年1月15日
マルクスの銀行学派批判—ジョン・フラートンの場合—	大阪経大論集	82	1971年7月15日
マルクスの通貨学派批判—いわゆる「貨幣の前貸か資本の前貸か」を中心として—	大阪経大論集	87	1972年5月15日
通貨論争と貨幣恐慌	金融経済	14	1973年8月
利子生み資本と信用制度	東北大学経済学部研究年報	36・4	1975年3月
通貨と信用：川合一郎教授の所説によせて	大阪経大論集	105	1975年5月15日
銀行券と金準備についての覚え書	大阪経大論集	111	1976年5月15日
兌換制から不換制への転化	大阪経大論集	112	1976年7月15日
拡大再生産表式と貨幣流通	大阪経大論集	115	1977年1月15日
社会的総資本の再生産と貨幣流通：資本論第2部第3篇第20章第12節 貨幣材料の再生産を中心に	大阪経大論集	117/118合併号	1977年7月6日
ローザ・ルクセンブルグと拡大再生産	大阪経大論集	121/122合併号	1978年3月13日
マルクス中央銀行論についての覚え書	大阪経大論集	127/128合併号	1979年3月31日
マルクス信用論の基本問題—貨幣と資本との把握をめぐって—	大阪経大論集	130	1979年7月15日
再生産と信用	大阪経大論集	133	1980年1月18日
拡大再生産と二部門間転換	大阪経大論集	139	1981年1月15日
「新しい」信用論の虚妄	金融経済	183	1980年8月
信用制度とインフレーション—川合一郎教授の「原始的購買手段」説に関連して—	大阪経大論集	145/146合併号	1982年3月30日
マルクス再生産論の展開—第二稿から第八稿へ—	大阪経大論集	153	1983年5月15日
再生産と信用—『資本論』第2部第1稿の検討を通じて—	大阪経大論集	159/160/161合併号	1984年6月30日
マルクス再生産論の端緒—1861-63年草稿の批判的検討—	大阪経大論集	165	1985年5月15日
再生産論の課題—第2部第1稿第3章の検討—	大阪経大論集	164	1985年5月31日

信用と再生産—生川教授の批判への反論—

	大阪経大論集	166	1985年7月15日
資本循環論の課題(その1)—『資本論』第二部第四稿・第二稿への評註—			
	大阪経大論集	167	1985年9月15日
資本循環論の課題(その2)—『資本論』第二部第四稿・第二稿への評註—			
	大阪経大論集	168	1985年11月15日
『資本論』第二部第二稿の再生産論	大阪経大論集	172	1986年7月21日
マルクスの拡大再生産論の成立過程			
	大阪経大論集	174	1986年11月29日
『資本論』第二部第八稿の拡大再生産論			
	大阪経大論集	176	1987年3月15日
再生産論と信用論：マルクスのスミス，トゥック批判			
	大阪経大論集	177	1987年5月15日
マルクスのスミス批判の転回	大阪経大論集	181/182併号	1988年3月31日
マルクス資本循環論の生成によせて	大阪経大論集	183	1988年5月15日
マルクス資本循環論の生成によせて(完)	大阪経大論集	184	1988年7月15日
マルクス資本循環論の成立—『資本論』第2部第2稿を中心に—			
	大阪経大論集	187/188併号	1989年3月31日
<共著>地域開発と「ふるさとづくり特別対策事業」長野県上水内郡信濃町の			
「童話の森」計画を事例として	経営経済	26	1990年3月15日
『資本論』第二部「資本の流通過程」の形成をめぐる			
	大阪経大論集	194	1990年3月31日
利子生み資本と信用制度	大阪経大論集	200	1991年3月31日
通貨主義批判と「資金論」	大阪経大論集	42(1)	1991年5月15日
銀行主義批判と「資金論」—鎌倉孝雄氏の所説によせて—			
	大阪経大論集	42(2)	1991年7月15日
「資金論」と信用制度：鎌倉孝夫氏の所説によせて			
	大阪経大論集	42(5)	1992年3月31日
通貨供給の受動性とは何か？	大阪経大論集	43(1)	1992年5月18日
国際通貨問題とはなにか—木下悦二氏の国際通貨論をめぐる—			
	大阪経大論集	43(6)	1993年3月31日
国際通貨論の課題	経営経済	29	1993年7月15日
金は廃貨されたのか：国際通貨論の課題・続論			
	大阪経大論集	45(1)	1994年6月16日
中国の経済発展と外資系企業 天津市日系企業を中心に			
	経営経済	32	1996年7月15日
マルクス経済学体系は均衡論体系か？—松尾匡著『セイ法則体系』を読む—			

	大阪経大論集	48(5)	1998年1月15日
<共著>中国の金融システムと改革問題	経営経済	33	1998年2月15日
現代中国の経済成長とインフレーション	経営経済	33	1998年2月15日
経済発展とインフレーション	経営経済	33	1998年2月15日
市場経済化とマクロ規制	経営経済	33	1998年2月15日
『資本論』第二部第三編の論理構造—不破哲三氏の再生産論解釈によせて—			
	大阪経大論集	48(6)	1998年3月31日
戦後再生産論研究の源流—山田盛太郎『再生産過程表式分析序論』について—			
	大阪経大論集	49(1)	1998年5月15日
再生産論の理論的位相	大阪経大論集	49(4)	1998年11月15日
中国のインフレーションとマクロ規制	経営経済	34	1999年2月15日
「資本論」第2部第8稿の単純再生産論			
	大阪経大論集	50(1)	1999年7月8日
マルクス拡大再生産論の理論構造	大阪経大論集	50(2)	1999年7月15日
均衡蓄積軌道論の虚構性	大阪経大論集	50(3)	1999年9月15日
均衡蓄積軌道論の虚構性(続き)	大阪経大論集	50(4)	1999年11月15日
マルクス再生産論の誤解	大阪経大論集	50(5)	2000年1月15日
資本循環論と再生産論—平田清明氏の再生産論に關説して—			
	大阪経大論集	50(6)	2000年3月31日
再生産論と恐慌論	大阪経大論集	51(1)	2000年5月15日
再生産論の曲解	大阪経大論集	51(2)	2000年7月15日
「新しい金融論」とはなにか	大阪経大論集	51(3)	2000年9月15日
「科学的金融論」とは何か?	大阪経大論集	51(5)	2001年1月15日
マルクス信用論の解明のために	大阪経大論集	52(1)	2001年5月15日
信用創造と通貨供給	大阪経大論集	52(3)	2001年9月15日
信用創造とマネー・サプライ	大阪経大論集	52(4)	2001年11月15日
信用貨幣と国際通貨	大阪経大論集	52(5)	2002年1月15日
鑄貨準備金について	大阪経大論集	53(1)	2002年5月15日
鑄貨準備と貨幣蓄蔵	大阪経大論集	53(2)	2002年7月15日
マルクス再生産論の論理	大阪経大論集	53(5)	2003年1月15日
再生産の諸条件と過剰蓄積	大阪経大論集	53(6)	2003年3月31日
可変資本と労賃	大阪経大論集	54(1)	2003年5月15日
いわゆる「内生的貨幣供給論」について	大阪経大論集	54(2)	2003年7月15日
再生産論と信用論	大阪経大論集	54(6)	2004年3月31日

[その他]

<書評>高須賀義博『現代資本主義とインフレーション』

- 大阪経大論集 144 1981年11月15日
 <書評>秦 信行「日本の成長中小企業金融システムの問題点」
- 中小企業季報 1995(4) 1996年1月20日
 <調査報告>「アジア経済圏と日本企業」研究グループ 中国調査報告
- 経営経済 32 1996年7月15日
 <書評>忽那 憲治「新規開業率の低下と資金調達問題 関西地区の
 態調査に基づく一考察」
- 中小企業季報 1996(2) 1996年7月20日
 <書評>大谷禎之助・大西広・山口正之編『ソ連の「社会主義」とは何だったのか』
- 大阪経大論集 47(3) 1996年9月15日
 <書評>大塩 一進「中小企業を巡る金融環境の現状と課題」
- 中小企業季報 1996(3) 1996年10月20日
 <書評>浜田 康行『日本のベンチャーキャピタル 未来への戦略投資』
- 中小企業季報 1996(4) 1997年1月20日
 <書評>秦 信行；上條 正夫編著『ベンチャーファイナンスの多様化
 日本型資金供給システムの再構築』
- 中小企業季報 1997(1) 1997年4月20日
 <書評>忽那 憲治「成長初期段階のベンチャー企業に対する資金供給システム
 ベンチャー・キャピタルとエンジェル投資の現状と課題」
- 中小企業季報 1997(3) 1997年10月20日
 <書評>忽那 憲治『中小企業金融とベンチャー・ファイナンス
 日・米・英の国際比較』
- 中小企業季報 1997(4) 1998年1月20日
 <書評>パレッシュ・チャトパディヤイ著
 大谷禎之介／叶秋男／谷江幸雄／前畑憲子訳
 『ソ連国家資本主義論—マルクス理論とソ連の経験—』
- 大阪経大論集 51(1) 2000年5月15日
 <書評>齊藤 正『戦後日本の中小企業金融』
- 中小企業季報 2003(3) 2003年10月20日
 <短信>中岡 哲郎；伊藤 武 大阪経済大学国際ワークショップ(1995年)報告
 「アジア太平洋経済圏と中小企業」
- 中小企業季報 1996(1) 1996年4月20日